

平成 22 年 12 月 27 日

第 1 回安全・信頼性作業班

JCBA 日本コミュニティ放送協会

副会長 脇屋 雄介

- (1) コミュニティ放送局 (CFM) の開局基準について
- (2) 全国のコミュニティ放送局の運営状況について
全国で現在、240 社が運用中
株式会社、NPO 法人、協同組合、第三セクター、純民間企業等様々な形態
- (3) コミュニティ放送局における、安全・信頼性の維持、向上のための現状について
 - ①マスター設備規模
 - ②無線設備規模
上記設備の防護措置、耐震措置、耐雷措置、防火措置、監視・故障検出、
予備設備、試験機器の配備、停電対策、電源設備、放送音声伝送路
 - ③放送中止事故の発生状況、事例について
 - ④技術的条件の検討にあたって
- (4) 大規模災害時における放送体制
- (5) その他

以上